

市民活動団体

活動紹介

「八尾の郷土かるた大会」3月9日(日)

八尾市郷土文化推進協議会の主催で郷土かるた大会が八尾市立総合体育館（ウイング）で開催した。4歳児から小学校6年生までの子どもたち82名が参加し、3回戦までのかるたの取得枚数で順位を決めていた。この大会で郷土八尾を知り、ふれあった。



▲ 幼児部の様子。審査員や保護者に見守られながら、頑張っている様子を探している。

「お話と歌」3月13日(木)

主催は、はなももクラブ。「ファミサロンえんがわ」にて腹話術やオカリナ演奏、歌、紙芝居を披露。曲は年代に合わせてピックアップしていた。皆楽しそうに歌い、特に腹話術はとてもよかったと喜んでた。あいにくの雨ではあったが15名程来ていた。



▲ 腹話術をしていた女性。人形の名前は「はなごさん」。お洒落なおばあちゃんです。お洒落な口を動かさず声を変えたりもしていました。

「地域ふれあい喫茶でマジック披露」3月16日(日)

主催は、山本小学校区まちづくり協議会。実施担当主体は、長池高齢クラブ。長池五丁目自治会集会所で開催。人とのふれあいづくりを目的に2年前から毎月第3日曜日に開催。八尾マジッククラブがマジックを披露し、ふれあいが深まった。



▲ マジックの披露では、驚きの連続で中盤拍手が起こった。市民活動団体が地域に Outreach 活動場所がひとつ出来た。

「すずめの会」3月20日(木)

「すずめの会」の例会。今回は栄町二丁目のお宅で新入会員1名を迎えて開かれた。1時間程ノンストップで「この道」「おぼろ月夜」など童謡を合唱。おやつ時間には曲の思い出や歌詞のことを語り合った。最後は「おもい出のアルバム」を大合唱。次回からはまた新しい参加も。みんなで歌う歌声の輪は広がっている。



▲ 「花」「さくらさくら」の歌「からたちの花」「宗谷岬」などを歌い、だんだんと声が出てきて、気が持たずさつきりし、よりの元気になっていた。

インターネット「つどいブログ」でも上記以外の取材も掲載中！

[取材：井谷仁美 (3/9・3/13)]



大依 和也
行政書士・社会保険
労務士。センター
「つどい」でNP
O・市民活動団体の
ための専門家相談
の相談員（無料）。
詳細は5頁。

家電量販店には殆どウィンドウズ8が置かれておりますが、ウィンドウズ7を推奨とされているソフトがあると、手間のかかる作業となりそうです。

パソコンの買換え時には、ご使用のソフトの互換性等、ご注意が必要です。

今年は特にそれが顕著になるかと思われませんが、皆様におかれましてはいかがでしょうか？ 大きくは消費税率の引上げ。そしてもうひとつはウィンドウズXPのサポート終了が考えられます。

毎年、4月の年度初めは公私ともに忙しい方が多いことかと思われれます。

第81回「今年の4月」

つづきコラム
大依 和也